

7 月月間報告書



～第二回 「津田&立松対談」～

津田「論代とメンバーの対談形式でお送りする月間報告第2弾！

今回のお相手は本務代表も務めている立松君です！」

立松「どーも」

津田「さてさて7月のお題はテーマ×中間×試験で行きたいと思いますよ～

テーマは俺がゲーム好きというだけの理由でゲーミフィケーションになったわけですが、立松はゲーム好き？」

立松「そ～だね、それなりにはやるかな？

モンオンとかパズドラとかは結構やったかも

津田はもちろんやりまくってるでしょ笑？」

津田「当然だなwww俺はRPGがメインであとはネット麻雀がメインかな～

ネット麻雀だけで一日は潰れる（謎のドヤ顔）」

立松「おっおう」

津田「こら引くなwww

さて話題は変わり、ゼミで中間発表はそれなりに大変だったね～」

立松「うん、関マケが始まったんだな～って感じがした。

最初からゲーミフィケーションの定義をどうするかという問題にぶち当たったけどね笑」

津田「それなwww 竹内さんにゲーミフィケーションは実体がないって言われて、まさにその通りって感じだったわ～

現在も絶賛奔走中だからな（7月31日現在）」

立松「試験期間中も少しは考えてたんだけどね～

なかなか考えつかない」

津田「試験期間中も考えてるとかえっらw

そーいや、ゼミに入って最初の試験はどうでした？」

立松「日吉時代となんら変わらないかな～

基本前日の夜から勉強始めて、睡眠時間は3時間ほどの毎日だった笑」

津田「そりゃすごいなwww

俺は日吉時代よりかは勉強時間取れなかったからオールAは無理だわ

つか、BC大量生産な気がする。」

立松「まあ十分でしょ？」

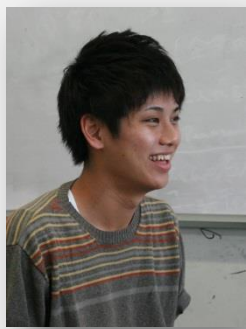
津田「せやな～ 日吉よか大分成績は落ちそうだけど大丈夫でしょう

よっし、じゃあ最後に関マケに対する抱負でもお願いします！」

立松「目標はもちろん優勝！

そのために俺はゼネラリスト的に全部頑張ります！」

津田「なるほど、頼もしい限りだわ～。これから宜しくお願いします！！！」



立松君



津田君



ゼミ一番の頭脳とゼミ一番のプレゼンターのコラボ！これからの楽しみ！